

PRP療法 ～治療をあきらめない 新たな選択肢～

こんなお悩みありませんか？ ～PRP療法の対象となる方～

- 長年ヒアルロン酸の注射での治療を繰り返している
- 再生医療を検討したい
- 筋肉や腱の損傷を早く治したい
- 筋肉や腱の炎症がなかなか治らず続いている
- できるだけ手術以外の方法を選択したい
- スポーツ選手でステロイドの注射を持続的に行っていたが、2022年ドーピング規定の変更により使用できなくなってしまった。



※スポーツ選手についてオフシーズン向けの治療です。採血や効いてくるまでに少し時間がかかるので、今すぐ効かせたい方や2、3日で痛みが取れないと困る方向けではなく、少し長いスパンで痛みを改善していきたい方にお勧めの治療です。

PRP療法とは

PRP（多血小板血漿）療法とは、患者さんご自身の血液を採血させていただき加工することで、血小板が豊富に含まれる成分を作成し用いる治療法で、**血小板の機能を活用した再生医療**です。



また、その成分は**ご自身の体から採取した血液を活用するため、副作用の心配が少ない治療**です。

血小板の機能を利用するといいましたが、血小板の働きとして、VEGF、TGF- β 1など様々な成長因子を放出する働きも持っています。



PRP療法はこの働きを利用しており、**血小板から放出される成長因子によって、傷ついた組織の修復や関節炎の症状軽減などの効果を期待できます。**

当院で扱っているPRPについて

OPFC-FD（セルソース社） ☆当院では膝のPRPに使っています

次世代の血小板療法と言われ、セルソース社の独自の分離法で成長因子のみを抽出し、血小板を含め細胞成分を含みません。注射時の痛みも少なく、アレルギーの危険も少ないです。

OPRP（アースレックス社） ☆当院では腰、靭帯のPRPに使っています

白血球が少ないLP-PRPで、比較的炎症の強くないところに対して、痛みをとるために使う血小板療法です。膝や肘のみならず、腰部の関節や靭帯への使用も行われるようになってきました。

治療の流れ

OPFC-FD（セルソース社）

49ccの採血を行って加工会社に搬送し、約3週間後にフリーズドライされた形で戻ってきますので、クリニックにて注射を行います。保存期間は半年となります。

OPRP（アースレックス社）

当日15cc採血し、その日に治療可能です。
採血・加工～治療まで15分程かかります。

※PRP療法は、何回か繰り返す場合があります。
(症例によって個人差がありますので、診察時に判断いたします。)



よくあるご質問

○副作用はありますか？

血小板成分の入っているPRP（アースレックス社）の場合は、注射のあとに局所の痛みがあることもございます。

※ご自身の体から採取した血液を活用するため、副作用の心配が少ない治療です。

○いつから運動をしてよいのでしょうか？

・症状と重症度によります。ただし、同じリハビリ（膝が悪い人なら歩くこと、肩が痛いなら投げること）をしたとしても、その他の治療をした場合よりも、治りは良くなる場合が多いです。
※治療効果には個人差があります。

・PRP注射をした直後だからといって動かしてはいけないということはありません。
元々の症状の軽減具合をみて、どの程度動かしていいか、判断していきます。

料金

セルソース（PFC-FD） 部位：膝	
片膝	179,000円（税込）
両膝	322,200円（税込）

アースレックス 部位：靭帯・腰・他	
靭帯（1か所）	60,000円（税込）
腰（1か所）	75,000円（税込）

**ご興味のある方は、医師または受付にお声かけください。
「治療をあきらめない、新たな選択肢」として、ご検討下さい。**